

# 謹賀新年

飛躍の年 チャレンジ「2020」、「挑戦」「新鮮」「実行」

小海町長 黒澤 弘

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、輝かしい初春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

私も町長という重責を担わせていただき一年九ヶ月余りが過ぎました。この間、町民の皆様には、町政に対しまして深いご理解と心強い協力を賜り心より感謝申し上げます。私もこの間、様々な経験をさせていただき、やるべき事、進むべき道が明確になってまいりました。「令和」という新たな時代を迎えて、益々飛躍の年となるよう積極果敢に挑戦を続けてまいりたいと考えております。

さて、昨年十月十二日から十三日にかけて襲来した台風十九号は、当町にも大きな被害をもたらしました。当町では人的被害は無かつたものの、床上浸水をはじめ農地の崩落など、昭和五

年以來の大きな災害が発生してしまいました。被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。町では、予想される最大の被害を想定して対応をしようということで、消防団や区長の皆様にご協力を頼んで、いち早く避難所を開設し、結果的に九十九世帯一八四名もの皆様が避難されました。このようなケースは今まで無かつたことで、様々な問題点も浮き彫りになりました。町ではこの経験を今後の防災対応に活かしていくこと、年に区長さんをはじめ関係した皆さんにお集まりいただき検証会を実施いたしました。問題点を精査し、今後

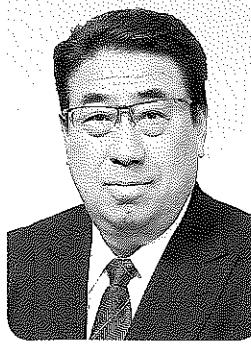
町の主力産業であります農業に関しましては、梅雨明けが大幅に遅れ、その間

面でも度重なる台風の発生と接近で、週末や連休などに入込に影響が出ました。

今年度は、「一〇二〇年から十年間の新たな計画」第六次長期振興計画策定の年であります。町では「挑戦」「新鮮」「実行」を理念に、「小海町第六次長期振興計画「チャレンジ2020」」を策定し、十二月の町議会第四回定期例会において議決をいただきました。令和二年度からはこの計画を基に、積極的な施策実行に努めてまいりたいと考えております。人口減少、少子高齢化、この現象に歯止めを掛けようと様々な

ます。だから諦めるということではなく、このように時代に如何に町民の皆さんが暮らしに幸せを感じながら過ごすことができるかを第一に追求することがこれ

ではありません。このように時代に如何に町民の皆さんに暮らしに幸せを感じながら過ごすことができるかを第一に追求することがこれ



ます。だから諦めるということではなく、このように時代に如何に町民の皆さんに暮らしに幸せを感じながら過ごすことができるかを第一に追求することがこれ

ます。だから諦めるということではなく、このように時代に如何に町民の皆さんに暮らしに幸せを感じながら過ごすことができるかを第一に追求することがこれ